

逗子小だより

2024年3月25日(月) No.12

逗子市立逗子小学校

逗子市逗子4-2-45

046-873-2050

校長 杵山英廷

ホームページ URL <http://www.city-zushi.ed.jp/e-zushi/>

ホームページ QRコード



第149回 逗子小学校卒業証書授与式が開催されました

3月19日(火)に 第149回 逗子小学校卒業証書授与式が開催され、129名の卒業生が逗子小学校を巣立っていきました。

校長からのお祝いの言葉(一部抜粋)を掲載します。

Where there is a will, there is a way !

卒業生へのはなむけのメッセージとして、本校PTA広報誌「いずみ」の最新号に掲載したフレーズです。『意志あるところ、道は開ける!』

ものごとに取り組む時、その意志、意欲、思いや気持ちが本当に大切だと日頃から感じる人が多いです。

気持ちが伴わないと、成果がでないことが往々にあります。逆に強い気持ちで臨んだ時は、思いもよらない成果を生み出すことも少なくありません。

ひだか きらと

山口県の山口市立川西中学校3年生の日高 煌人(ひだか きらと)さん。

皆さんは、この中学生をご存じでしょうか?

昨年の夏 7月に、それまでの縄跳びのギネス世界記録、7重跳びを上回る、8重跳びに成功し、見事ギネス世界記録を塗り替えた中学生です。

新聞やニュースでも取り上げられ、職員室前の掲示板にもその記事が貼られていましたので、記憶にある人も多いと思います。

日高さんがギネス記録に挑戦したのは、7月17日。

ご存じの通り、昨年の夏は「観測史上最も暑い」と言われた夏でした。その猛暑の中、中学校の体育館で1時間以上にもわたり、何度もジャンプし、高速で縄跳びのロープを回して、新記録への挑戦を繰り返したそうです。

失敗すること27回。

27回目の失敗の後、28回目の挑戦で、自らのかかとの下 ロープを8度くぐり抜かせ、みごと成功。ギネスの世界新記録を成功させました。

中学校ではサッカー部に所属している 日高さんですが、元々なわとびが苦手で、それを克服しようと小学校5年生の冬に縄跳びの練習をはじめたそうです。

高く飛ぶこと、ロープを高速で回すことに魅せられ、どんだんのめり込んでいったそうです。

「苦手なことでも本気で取り組めば、ここまでたどり着けると知りました。」と、日高さんはコメントしています。

決して簡単な挑戦ではなかったと思いますが、そこまでの日々の努力と、苦手な縄跳びを克服したいという、小学校5年の冬の強い思い、一回でも多く跳びたいという高い志があったからこそ、世界最高記録への道が開けたのではないかと、想像します。

Where there is a will, there is a way !

「意志あるところに、道はひらける」

皆さんは、本日、返子小学校を巣立っていきます。

日高さんとは年齢こそ違いますが、同じ中学生になります。大きな可能性を秘めた中学生になります。返子小学校の卒業生として誇りをもち、苦手なことからも逃げないで、強い気持ちをもって様々なことに挑戦し、道を切り拓いて行って欲しいと願っています。

終わりになりますが、本日までお子様をこのように立派にお育ていただいた保護者の皆様、本日はご卒業おめでとうございます。

また、長きにわたり、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、有難うございました。日々の教育活動を進めていくうえで保護者の皆様のお力添えが本当に心強かったです。返子小学校全教職員を代表し、心より感謝申し上げます。有難うございました。

お別れの時が近づいてきました。

新たなステージでも、困難に負けず、前へ前へと突き進んで行く皆さんであって欲しいです。また、他人のことを思いやり、他人の痛みを感じる優しい心も忘れないでください。そして、その気持ちを行動に移すことのできる行動力も持ってほしいと思います。

6年間、ここにいる友達と、友情を深めてきた皆さんです。これから出会う人たちとも 友情を築き、育むことがきっとできるでしょう。

「この友情を力にかえて、未来へ踏み出そう！」

卒業に向けて、皆さんが考えたスローガンです。

今日の卒業式は、ゴールではなくスタートです。輝かしい未来へ踏み出す第一歩が今日の日です。中学校に向けてのいいスタートにしてください。

卒業おめでとう!!

2024年(令和6年) 3月19日

返子市立返子小学校校長 杵山 英廷

2023年度もありがとうございました

本日、教室でオンラインによって、『今年度を振り返り、進級へのイメージを持つこと』をねらいとした修了式を行いました。また、各担任からあゆみをお渡しさせていただきました。「あゆみ」には、後期における各教科の評価や「学習・生活のようす」「特別の教科「道徳」の評価」などが記載されています。

各学級担任がこの一年間の子どもたちの育ちの姿を思い浮かべ、一人ひとり時間をかけて丁寧に書きました。「あゆみ」を見ながら、ぜひご家庭でお子さんと一緒に、後期に学んだことや1年間に取り組んだことなどを振り返ってみてほしいと思います。

一年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

図書室の図書電算化への多大なるサポート、ありがとうございました

新年度からの図書の電算化に向けて、学校支援地域本部の図書ボランティアの皆さまやPTAの皆さまが何日にもわたって作業をしてくださいました。おかげさまで、約14000冊に上る図書へのバーコード貼り付け、バーコードリーダーでの読み込みおよび登録作業を終えることができました。お忙しいところ、本当に子どもたちのためにありがとうございました。

子どもたちへの「読み聞かせ」ありがとうございました

今年度も1年生6回、2年生16回、3年生14回、4年生10回、5年生6回と各学年の子どもたちが読み聞かせを楽しませていただきました。給食後の掃除の時間に、延べ91人の読み聞かせボランティアの皆さんが「子どもたちが喜んでくれる本」を用意し、読み聞かせをしてくださいました。6年生へは、卒業記念行事として12月20日(水)に「読み聞かせスペシャル」を開催してくださいました。本校卒業生保護者と、ご協力くださったプロの芸術家の方で構成される『読み聞かせ銀河の会』による『銀河鉄道の夜』を体育館で上演しました。

子どもたちのために1年間、本当にありがとうございました。

離退任者のご紹介

3月25日(月)、オンラインでの修了式の後、同じくオンラインによる離退任式が行われました。今年度いっぱいでお別れする教職員や引き続きお休みする教職員を紹介します。

なお、以前4月に行っておりました離退任式は、行いません。

小林 正幸 総括教諭 退職	渡辺 裸我 教諭 転勤
橋本 愛 教諭 転勤	生方 由貴 教諭 転勤
佐藤 幸人 教諭 転勤	松平 亜紀 教諭 転勤
田中 ひとみ 教諭 転勤	村松 信一 教諭 退職
北隅 美佐子 教諭 退職	北村 裕紀子 教諭 退職
中村 耕平 総括事務主査 転勤	山口 薫 栄養職員 退職
青木 牧子 学習支援員 転勤	
増田 厚子 学習支援員 転勤	
高木 智雅子 学習支援員 退職	
令和5年度に引き続いての育児休業	
遠藤 安寿香 教諭、片山 侑加理 教諭、矢島 千晶 教諭	



来年度の通知表「あゆみ」の様式変更について

各家庭にお渡ししている通知表「あゆみ」について、その様式について今年度あゆみ検討委員会を立ち上げ、検討してきました。その結果、前期のあゆみの様式を変更します。来年度からは学習・生活の所見を年に1回の記載とし、お子さんの1年間の様子として、学校生活での様子を年度末のあゆみに文章表記させていただきます。今年度とあゆみと比べると、それぞれの学年の前期のあゆみから「学習・生活の所見」がなくなる形になります。

なお、あゆみについての詳しい見方については、来年度9月に配付しますお便り「あゆみの見方について」でご確認ください。

<お知らせとお願い>

◎欠席等のご連絡は、マチコミもしくは連絡帳で8:20までをお願いいたします。

◎学校の電話は8:00~18:00までつながります。それ以降は、留守番電話になります。

◎春休みになります。公園での遊び方をいま一度お子さんと確認してください。公園に掲示して

いる「やくそく」を守って、自分も周りの人も楽しい気持ちになるように遊びましょう。